

白山市部活動の地域展開 令和8年度取組概要

R8.6現在

基本目標

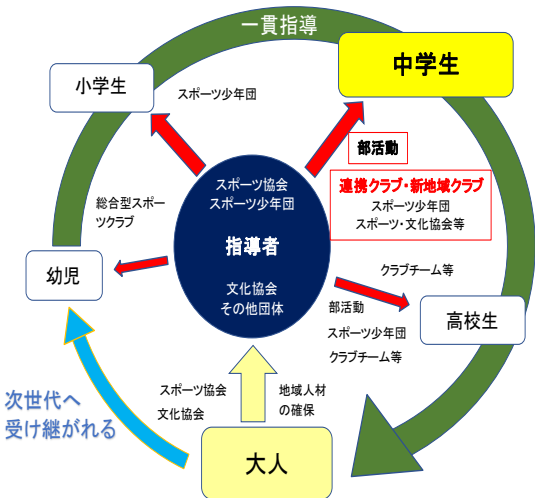
少子化の中でも、将来にわたり子供たちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下で、生徒の望ましい成長を保障できるよう、生涯学習の一環として地域の実業に応じた、いつでも、どこでも、誰もが、自主的に参加できる持続可能な環境づくりを進める。

(実証試験R5～R9:前期R10～R11:後期R11～R13)

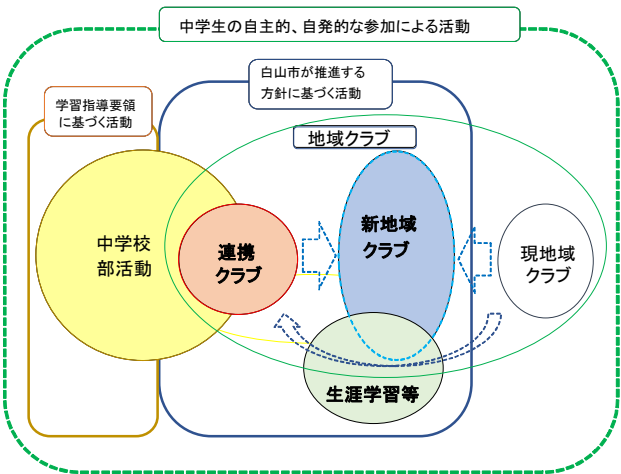
地域展開スケジュール

		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	
			(改革推進期間)				前期	後期				
国の改革実行期間			休日における学校部活動の 地域展開等の確実な 実行・定着						平日における改革の取り組み			
市の改革実行期間			実証試験期間						前期	後期		
中学校部 活動	休日の活動		学校部活動 R7年度末に 原則廃止する			(大会前等 の活動等)		連携クラブの設立及び 運営の支援				
	休日の 連携クラブ		制度 設計	実証試験								
	平日の活動		学校部活動 週3日以内の 活動を目指す									
	平日の 連携クラブ		制度 設計	実証試験				連携クラブの設立及び 運営の支援				
新地域クラブ				制度 設計	実証試験			新地域クラブの設立 及び運営の支援				
現地域クラブ		生徒の自主的・自発的な参加を促進										
国の更なる改革の見直し 学習指導要領の改訂 市の推進計画の策定									中間評価			

「持続可能な環境づくり」のイメージ



地域展開後の目指すイメージ



白山市と連携して地域展開に取り組む地域クラブ

連携クラブ

中学校部活動の休日の活動を地域の活動に移行するため、主に休日の部活動と同じ種目、種類の活動を中学校と連携して行う地域クラブ

【状況】

R8. 6. 1現在、25団体(21)が中学校と連携した活動を実施している。
連携クラブを学校指導課又は各中学校で募集中

新地域クラブ

市内に拠点を持ち、スポーツ少年団、スポーツ協会、文化協会に加盟する団体が市内中学生を受け入れる地域クラブ

【状況】

R8. 4. 1現在、スポーツ少年団22団体(19)、スポーツ協会3団体(0)、が登録し、中学校を通して生徒に紹介している。
各担当課で、拡大を推進している。

生涯学習活動等

コミュニティ組織等で作る団体や生涯学習活動の団体等が市内中学生を受け入れる地域クラブ

【状況】

R8. 4. 1現在、地域コミュニティ施設関連・文化協会関連17団体(6)が登録し、中学校を通して生徒に紹介している。
この他にジオ・クラブ等の生涯学習活動4団体(1)を中学生に紹介している。各担当課で、拡大を推進している。

* () はR7年度団体数を表す

令和8年度 実証試験

取組基本方針

- ① 部活動と連携し、持続可能な地域のスポーツ・文化芸術活動に中学生が参加できる環境をつくる。(連携クラブの拡大)
- ② 中学校の枠にとらわれない多様な地域のスポーツ・文化芸術活動等に中学生が参加できる環境をつくる。(新地域クラブの拡大)
- ③ 地域の生涯学習活動に中学生が参加できる環境をつくる。(生涯学習活動の拡大)

連携クラブの拡大 (学校指導課、学校教育課)

- ・中学校部活動と連携し、主に休日の活動を行う連携クラブを更なる支援し、拡大を図る。
- ・コミュニティスクールや保護者会などが関わる連携クラブの拡大を図る。(学校教育課)

新地域クラブの拡大 (文化課、スポーツ課)

- ・中学校部活動に代わり中学校施設を利用して活動する新地域クラブを支援し、拡大を図る。
- ・スポーツ少年団、スポーツ協会、文化協会等、市内に拠点を持つ団体が中学生を受け入れる新たな新地域クラブの拡大を図り、中学生に情報を提供する。
- ・周辺自治体を含め中学生が参加できる新地域クラブの情報を集め、中学生に提供する。

生涯学習活動の拡大 (生涯学習課、協働推進課)

- ・ジオクラブ等、郷土白山市に愛着をもてる生涯学習活動の拡大を進める。
- ・地域コミュニティ組織等の事業に中学生が参加できる環境を整える。

中学校の取り組み

- ・休日の部活動を原則廃止し、連携クラブの活動に移行し、連携クラブの拡大を進める。
- ・連携クラブ等との間で生徒の活動状況に関する情報共有等が行える体制を整備する。
- ・市担当部署からの新地域クラブ等の情報を生徒に提供できる体制を整備する。
- ・中学生が参加する連携クラブ等に優先的に小中学校施設を利用できる環境を整備する。
- ・地域クラブ活動に教職員が兼職兼業により参加しやすくなる環境を整備する。
- ・生徒が地域クラブ活動等に参加しやすい環境を作るため、部活動日、時間の削減を進める。